

一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会  
2021年第3回 理事会 議事録

日 時：2022年3月4日（金） 15:00～18:00

場 所：web 開催（zoom）

出席者：理事長 石田 秀行

副理事長 青木 大輔 鈴木 眞一

理 事 赤木 究 石川 秀樹 大住 省三

川崎 優子 下平 秀樹 杉本 健樹

田中屋宏爾 田村智英子 平田 敬治 吉田 輝彦

監 事 武田 祐子 田村 和朗

司法書士 寺本 俊孝

事務局：石坂和子 内山覚巳

編集事務局：岡田雅子

理事 13 名、監事 2 名全員が出席し、web（zoom）による出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態にあり、本会が成立することが確認された。

#### 【報告・審議事項】

##### 1. 理事長報告

石田理事長より配布資料にもとづき、以下に関して報告された。

- ・理事選挙管理委員長の選任
- ・学会会計一本化に向けた調整
- ・遺伝性腫瘍専門医 E-learning 受講状況
- ・学会オリジナル図案に対する対応
- ・書籍刊行進捗状況
- ・一般財団法人未来医療推進機構との面談
- ・日本人類遺伝学会 小崎健次郎理事長との面談（DB 登録事業、専門医制度）
- ・平沢晃評議員からの情報提供（診療報酬、乳癌学会専門医）

##### 2. 遺伝形式の用語について（審議事項）

優性遺伝と劣性遺伝に代わる推奨用語である顕性遺伝、潜性遺伝について遺伝性形式のみに用いる元、書籍、HP 掲載資料（コンテンツ）は順次修正していくことが承認された。

##### 3. 未来医療推進機構との協定について（審議事項）

未来医療推進機構との面談について報告され、協定を結ぶことが承認された。

#### 4. 庶務報告

事務局から配布資料にもとづき、会員数、新規入会者、会費納入状況（2022年2月28日現在）について資料提示・説明があった。

#### 5. 第28回学術集会

田中屋会長より、当日資料にもとづき、第28回学術集会の開催準備状況について報告された。

#### 6. 第29回学術集会

杉本会長より、2023年6月16日、17日開催の第29回学術集会が、高知市内で開催を予定している旨が報告された。

#### 7. 各種委員会報告・審議

##### ①総務委員会：平田担当理事

配布資料にもとづき、前回理事会以降の通信理事会決議事項、理事選挙進捗状況について報告された。名誉会員、特別会員の推戴、次期、次々期学術集会会長について、承認された。

##### ②会則委員会：鈴木担当理事

理事選挙施行細則の改訂版が本日の日付で承認され、2022年4月1日より施行されることが承認された。

##### ③財務委員会：青木担当理事

配布資料にもとづき、2021年度決算見込みが報告され、2022年度予算（案）について審議され承認された。

##### ④編集委員会：下平担当理事

配布資料にもとづき、「遺伝性腫瘍」の発刊状況、投稿論文審査状況について報告された。学会ホームページの投稿欄が分かりにくいので、修正することが承認された。

##### ⑤学術・教育委員会：赤木担当理事

前回の理事会より、追加の報告等なし

##### ⑥専門医・HTC/FTC制度委員会：田中屋担当理事、川崎担当理事

配布資料にもとづき、第5回2021年度専門医・HTC認定試験認定状況について、E-learningコンテンツの追加準備について報告された。

川崎担当理事より、HTC認定試験認定状況について報告された。

認定者について、通信審議をする予定であることが報告された。

##### ⑦遺伝性腫瘍セミナー委員会：吉田担当理事

配布資料にもとづき、2021年度（第24回）遺伝性腫瘍セミナーの開催報告と、第25回遺伝性腫瘍セミナー構想について報告された。

##### ⑧将来検討委員会：石田担当理事

新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたところで、学術集会より前に会員へのアンケート調査をメールにて開始する予定であることが報告された。

⑨ガイドライン委員会：大住担当理事

遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2020 年版が、当学会ホームページのガイドラインリンク集に公開したことが報告された。

⑩COI 委員会：大住担当理事

2022 年度に COI の報告を依頼することが報告された。

⑪倫理審査委員会：杉本担当理事

学術集会演題の倫理申請のアルゴリズムの運用開始について、承認された。

⑫広報委員会：川崎担当理事

配布資料にもとづき、ホームページ改変状況ニュースレター配信状況について報告された。一般向けサイトの疾患別ページについて、予算内で作成するため、概要のみを載せて詳細は PDF にすることが承認された。

⑬国際委員会：田村智英子担当理事

報告事項なし

⑭遺伝カウンセリング委員会：杉本担当理事

報告事項なし

⑮がんゲノム・データベース (GDB) 委員会：赤木担当理事

今後委員会の活動として、バリエーションのアノテーションのデータベース活用を発信していくことが報告された。また、日本人類遺伝学会の MGeND 委員会の委員になったので、情報共有をしていくことが報告された。

⑯作業部会委員会：石川担当理事

配布資料にもとづき、各部会の進捗状況が報告された。また、新規部会の申請があることが報告された。

7. その他

創立 30 周年記念事業：石川理事

ワーキンググループメンバーについて報告され、承認された。

8. 次回理事会日程について

6/16 (木) 理事会、評議員会、新理事会 学術集会会場にて対面開催予定